



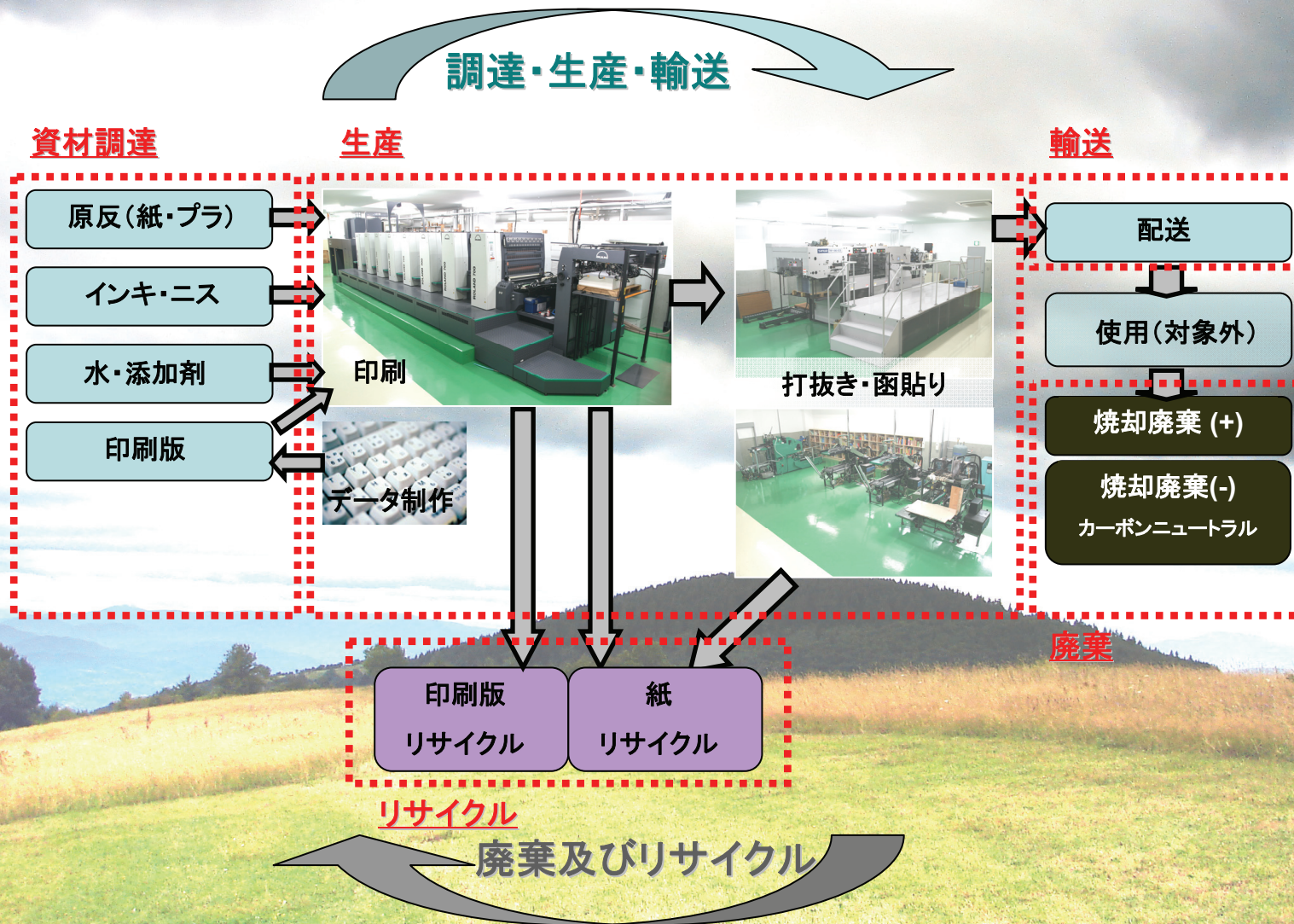
『印刷サービスCO2排出量算定』による環境配慮

LCA(Life Cycle Assessment)による環境負荷の数値化

印刷サービスLCAの目的

- **印刷サービスの環境負荷を“見せる化”**
 - 印刷サービス使用者・利用者の方々に、CO2という尺度により環境負荷を定量評価してわかりやすいように提示
- **“環境配慮デザイン(DfE)”への転換**
 - CO2削減のための仕様設計(形状・素材・版型・ページ数・紙厚・紙種・色数・WEBへの切り替え...)を根本から見直し・変更
- **“カーボンオフセット”の活用・カーボンフットプリントの可能性**
 - 極限まで資材・工程を見直してもゼロにできないCO2をカーボンオフセットにより埋め合わせ・将来のカーボンフットプリントへの対応

印刷サービスLCAのシステムバウンダリ



印刷サービスLCAのケーススタディ

A4クリアファイル(70,000部)の製造に係るCO2排出量サマリ

工程	CO2(kg-CO2)	%
原反(PP)	4,305	0.5569
インキ	212	0.0274
水・添加剤	-	-
印刷版(調達)	44	0.0057
印刷版(生産)	15	0.002
デザイン・編集	4	0.0006
印刷機	329	0.0426
後加工(抜き・貼り)	275	0.0355
輸送	113	0.0146
廃棄(焼却)	2,362	0.3056
リサイクル(PP・アルミ)	71	0.0091
合計:	7,730	1
1部あたり:	0.110	

